

# 令和3年度宮崎県道路交通環境安全推進連絡会議 書面審議まとめ

- ・今年度の安推連会議について、書面開催における審議書を取りまとめた。
- ・各関係機関の承認は得られたが、意見もあったため下記に整理する。

機関	回答者	審議結果	意見	対応
1 宮崎河川国道	事務所長	承認する	・特になし	—
2 県警本部交通規制課	交通規制課長	承認する	・特になし	—
3 延岡河川国道	事務所長	承認する	・特になし	—
4 県警本部交通企画課	交通企画課長	承認する	・特になし	—
5 宮崎県県土整備 道路建設課	課長	承認する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事故危険区間リストの新規追加区間の経緯について</li> <li>・新名爪交差点の対策について、延岡方面のカラー（青色系）が標識の背景色と似ているが、視認性に問題ないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参考資料に追加基準を掲載</li> <li>・他の事例のように、背景色とは違う青色系のため問題ない</li> </ul>
6 宮崎県県土整備 道路保全課	課長	承認する	・新名爪交差点の対策について、西都の文字が小さく延岡方面の文字が大きいため誤進入すると考えられる。従って、表示に工夫が必要ではないか。	・方面別のカラーを路面と標識を連動させることで誤進入を防ぐ
7 宮崎県県土整備 都市計画課	課長	承認する	・特になし	—
8 宮崎大学	特別教授	承認する	・新名爪交差点の対策について、下り線側からの交差点へ流入する際、屈曲しているためスムーズな走行確保のための視線誘導の検討をお願いしたい。	・交差点流出部の中央帯に反射テープ・区画線引き直しを設置する計画方針とした
9 宮崎公立大学	教授	承認する	・特になし	—
10 宮崎日日新聞社	報道部長	承認する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・江平交差点のようなカラー舗装や標識改良等の対策が効果をあげていることがよく分かった。</li> <li>・事故危険区間リストについて、未着手や検討中が未だあるため早期着手を望む。</li> </ul>	・優先度や予算を踏まえ順次実施中
11 宮崎県交通安全協会		承認する	・特になし	—
12 宮崎県安全運転管理者協会	会長	承認する	・特になし	—
13 日本自動車連盟（JAF）宮崎支部	事務所長	承認する	・依然として高齢者事故が多いため、事故削減を図るための審議を実施していく。	—
14 宮崎県トラック協会	専務理事	承認する	・特になし	—
15 宮崎県バス協会	専務理事	承認する	・沿道出入阻害による事故についての対策は、注意喚起看板だけではなく、ここでの出入りをさせないという措置も検討してもよいのでは。	・沿道施設側との協議も必要となるが、今後住吉道路の整備が予定
16 宮崎県タクシー協会	専務理事	承認する	・特になし	—